

日本海テレビジョン放送

活動名	アクション！みんなのミライ 出張アナウンサー読み聞かせ
実施期間	令和 5 年 5 月～令和 5 年 12 月
実施回数	会場 10 回

【事業実施の成果・課題】

読み聞かせ事業は、弊社の SDGs 事業の中でも人気が高いコンテンツです。実施校の募集は HP と CM で 7 月に始めましたが、多くの応募を頂き 1 ヶ半月ほどで募集を終了しました。今年度の事業を行う上で心掛けたのが、幅広い人たちに「読み聞かせ」というコンテンツに触れてもらう機会を作ることです。イオンチアーズクラブを対象としたものや、鳥取ファミリーサポートセンターのクリスマスイベントでの読み聞かせでは、多くの親子連れに参加してもらいました。絵本の読み聞かせに加えて、アナウンサーによる発声方法や話し方講座を取り入れたことで大人でも十分楽しめるコンテンツとなっていたのではないかと思います。また、各学校や保育園・幼稚園での読み聞かせではアナウンサーと試行錯誤しながらでしたが、実際に子どもたちが“体験”するイベントにすることを心掛けました。映像やニュース原稿を使ったアナウンサー体験や早口言葉などを盛り込んだことで、子どもたちも飽きずに楽しんでいただけたのではないかと思います。今後も、より多くの人たちに読み聞かせの魅力が伝えられるように様々な場所で実施していきたいと思っています。そして、少しでも話すこと、聞くこと、テレビ局に興味を持ってもらえればと思います。

【事業担当者およびアナウンサー（講師・読み手）の感想】

<日本海テレビ 岩本泰平アナウンサー>

子どもたちに絵本の読み聞かせをするイベントは、私にとって非常に充実した仕事となりました。アナウンサーの音声技術を活かした読み方に釘付けになって聞いてくれる子どもたち、楽しんでくれたと思います。一緒に話し方のコツや活舌練習も行い、表現力いっぱい楽しんでくれました。子どもたちの感想では日本海テレビの番組を楽しみにしていると言ってくれる子やアナウンサーになりたいとなったと言う子もいたので、やりがいも感じました。このイベントは、アナウンサーとしての喜びを感じる仕事でもありました。

【教諭・保育士・子どもたち・視聴者などの感想】

<保護者>

- ・いい声でとても聴きやすく楽しかったです。
- ・懐かしい絵本で、私自身も楽しめました。
- ・子どもも楽しそうで、いい経験ができました。

<教諭>

- ・さすがアナウンサー！子どもたちへの接し方も参考になりました。
- ・フィードバックや声の出し方講座もあるので、子どもたちが退屈せずすごく楽しそうでした。

<子どもたち>

- ・間を空けることで強調出来るのが分かった。読み方で印象がすごく変わるんだなと思いました。
- ・早口言葉をするのが楽しかったです。
- ・いろいろな声の出し方を教えてもらえて、今後の音読学習にいかしていきたいです。